

アナタが次に帰国する日が、
飛べ！努力の人。有実行男。



la Fête! GIRO GIRO

@-世界-WORLD

出演者は、DJがDJ Aoba・Emma・KO KIMURA・大沢伸一・SUGIURUMN・TOMOYUKI KONDO (groovisions)・田中知之 (FANTASTIC PLASTIC MACHINE)、ライヴにはSLEEP WALKER・野宮真貴・オオヤユウスケ (Polaris/ohana)・I.G.K (一撃)・the Indigo・スメリー・VJがENLIGHTENMENT・GLAMOOVE・だるま商店、シークリエットってボスターに書いてあったのは…、スタジオアパートメントとTEI TOWAだった！どうだ？やっぱりKMFみたいだ～！

「パリに店を出して、そこで圧倒的な力量を身に付けて戻ってくる」というコメントが、本誌'03年5月号に残っている。どううその日がやってきた。本誌が世に出る頃には、店主・枝國栄一は「Cuisine la Fête! GIRO GIRO 枝魯枝魯」のオーブンに向けて、遠くパリの空の下、だ（遂に就労ビザもありたし！）。もちろん、今のところ世界でただ一軒の「枝魯枝魯」である「枝魯枝魯ひとしな」は、これからもあるわけだし、今生の別れでもないわけだが、いつたんの区切りっちゃ区切りである。

このコーナーは先に行われた壮行会のリポートでもあるのだが（PCKMFみたいだつたし）、ここで改めて、ハナムケとしてこの一軒の飲食店が京都に何を残したのか、を伝えてみたいのである。

思えばご同業の諸先輩方は、叩かれた店である。でも、誰もへこまなかつた。諦めも少しだけ、責任を感じている



la Fête!
GIRO GIRO
枝魯枝魯

で、「パリに店を出して、そこには京都に残していく。「店主がスタッフを叱りつけるシーンが増えた」なんて評判もチラホラあつた。それは残さねばならない焦りがあつたからだ。そもそも、そういうシーンは誰よりも店主が嫌つてゐる。

ちなみにフランスに持つていくのは醤油・塩・うすくち味噌・味噌・お酢。「素材をどうこう言いすぎなんですよ。調味料があれば、地の食材で京料理はつくれます。え？なに？そういうことじゃなくて？」真面目に答えたのに（笑）。心意気みたいな言葉を期待していたのだが、いや、やっぱりアナタは職人だつた。

ことは、自分の影響で中途半端な創作割烹料理店が増えたこと。伝統的な京料理がクラシックならば、枝魯枝魯のそれはポップだ。「音楽」であることに変わりはない。だが、枝魯枝魯ができたことで、音楽じゃない店が増えてしまった。でもまあ、今や名店なんだか

ことは、自分の影響で中途半

いよっ大統領！ 枝魯枝魯の大将、枝國栄一！ クラブ大好き、夜遊び大好き、でも凄く仕事をする人。良い意味のミーハーと仕事ぶりと味にリスペクター多数。ゲストもとんでもなかつたし、ロクに前告知もなかつたが、700人を動員！

行の男たちよ。食文化が今京都より高い街へ。そして思う存分腕を振るい、そして磨くがいい。そして、一日も早く日本に戻ってきてくれ。それまで我々も、もう少し「京都より高い街へ。そして思料理を楽しむ」ってことを、今より上手くできるようにして待つてゐる。

きっとその時に、新しい京都料理の扉が、開くのだ。

新しいマチの歩き方、
私たちがレポートします！

大石 恵



甲斐 まり恵



メールで!
さがそー!

たのしもー!

山岸 舞彩

八田 亜矢子

みんなで!

柳沼 淳子

松岡 洋子

病院を!

あの町を!
この町を!

大澤 亜季子

お店を!

見てね!

小林 はるか

掛見 梨紗

相川 梨絵

パソコン&ケータイで!
動画ゾクゾク配信中!

タウンページTV

開局記念
キャンペーン
実施中!

応募締切: 2008年
1/31(木) 23:59まで

詳しくは [タウンページTV](#) 検索
または [itown.tv](#)



新たなる料理の扉が開く時だ。

店主を評して「ヘンタイ。紳士なヘンタイです（笑）。全てファンです。枝魯枝魯で食べたものは、全部憶えています」というカンバラクニエさん。今回もポスターのイラストを担当。SLEEP WALKERのまさヤンさん（左）、スメリーさんとともに



「パリコレにあわせて年に2回はパリに行ってるので、楽しみ、パリでも食える（笑）」。大沢伸一ら、数いるグローバルに活躍する上客・友人の中でも、特に枝魯枝魯とは大の仲良しさん、FPM田中知之も当然のように駆け付けたひとり



現・枝魯枝魯スタッフのセルシーサン（右）は「まだまだこれからも、すう～っとお世話になります！」。かつて枝魯枝魯のガウナーに立ち、祇園の料理長などを経て福岡に流れついた笠島さんは、「始発でトンボ帰り。キツイ」

当日のVJが知りあいで来たNORICOさん（右）は「一回だけ（枝魯枝魯）に行きました。ムッチャ美味かった！」。HIROMIさんは「これから行ってみます（約束）」

右のJUNCORONIさんは元バイト。枝魯枝魯を色に例えると「紫、初夢に出そう」。おっ掛けサンは「赤、エロ料理（笑）」、かおり姉は「行ったことないから未知の黒」だそうです



「枝魯さん？えっと…腕の良い料理人さんだと聞いています。枝魯枝魯…は、行ったことないんです。今日は大沢さん目当てで来ちゃいました！」というOLのミネコ＆エミさん

